

# はんい 森林組合だより

発行 令和7年1月1日  
飯伊森林組合 ☎0265-22-0604  
〒395-0033 長野県飯田市常盤町30  
HP <https://hanishinrin.or.jp>

くみあいますのり  
お山のほうりん  
キャラクター



第173号



飯田市立遠山中学校学有林で親子で植栽



代表理事・組合長 林 和弘

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございませう。組合員皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。昨年、近年常態化してきている地球

温暖化が原因と思われる自然災害が多発しました。幸い南信州地域では、大規模な災害は免れたものの、安心できる状態ではないものと思えます。災害に対する備えをもって、安全安心な新年を迎えたいところです。

さて、災害対応の視野として森林組合の役割は、災害に強い森林を作るために森林管理と林業再生にあります。また、

2050年ゼロカーボンを目指して地球温暖化対策に取り組む主体となります。

具体的には、森林の豊かさを再生するために林齢の平準化を見据えて、小面積の皆伐・再造林を目指します。なお森林の再生には、適地適木を基本にして経済林なら同一樹種で、経営的に困難な森林であれば広葉樹との混植による混交林などに転換することなど将来の森林づくりを目指したいと思えます。

一方、森林・林業の活性化には、経済的に成り立つものでなくてはなりません。森林所有者にとって、林業再

生意欲に結び付く収入が必要で、この対策について、市場価格の適正化取引を主張して行く必要があり。木材生産者の声を上げていくことを森林組合として取り組まなければなりません。

森林は、成長する過程において二酸化炭素を吸収しています。やがて木材利用期に達すれば伐採して製材加工を施し、木造建築物等に使用され木材の中に二酸化炭素を固定されます。森林のこのような役割は、ゼロカーボンの取り組みの重要な役割を担っています。

この役割こそ木材価格に反映されなければなりません。こうした木材を生産する森林は、永續性をもつて未来に引き継がれていく地域の重要な資産です。森林組合は、森林管理と林業再生の持続性を保つ責任があります。森林所有者への意欲の喚起と、所有者の依頼によって代行することが求められています。地域の森林を放置すること無く、再生を図っていきたいと思えます。

結びに組合員の皆様におかれましては、ご健康に留意され今年も無事平穩に暮らしていただきたくお祈り申し上げます。

# 新年のご挨拶



南信州地域振興局  
林務課長 木次 勲

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃より本県の森林・林業行政に、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、大変な暑さに見舞われました。

飯田市で最高気温35度以上を記録した日が22回を数え、最高気温30度を超える日が7月18日から8月26日

まで40日間連続するという記録的な猛暑となりました。その猛暑は9月に入っても続き、9月1日から9月21日まで30度を超える日が連続したこと、日本一の松茸の産地である飯伊地域の関係者の皆様にあっても、一時は作柄を心配されたことと思います。

さて、本県の森林は、清らかな水や空気を育み、土砂災



国立研究開発法人 森林研究整備機構  
森林整備センター  
長野水源林整備事務所長 三津山 博文

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃より、森林整備センターが実施する水源林造成事業につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

森林整備センターでは、昭和三十六年から水源かん養上重要な民有保安林のうち、森林としての機能が低下している箇所を分収造林契約方式で整備する「水源林造成事業」を実施しており、現在までに民有保安林の約1割に相当する四十九万ヘクタールの森林を造成しました。

近年、集中豪雨等の気象

災害が頻発・激甚化する中で流域保全等における森林の役割への期待が高まっております。「国土強靱化基本計画」等を踏まえた森林整備に積極的に取り組んでいくことが必要となっております。

当センターでは、令和三年四月から五年間の「森林研究・整備機構第五期中長期計画」において、流域保全の取組を強化し、森林施業の高度な技術的知見に基づき針広混交林や育成複層林の造成を積極的に進めるとともに、森林整備技術の普及や自然災害による被災森林の復旧等にも取り組んでいます。

本年も、水源林造成事業



公益社団法人  
長野県林業公社  
理事 河合 広

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃より当公社事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、1月1日の石川県能登半島地震に始まり、9月には、その被災地に追い打ちをかけるかのような大雨被害が能登地方を中心に発生するなど、全国的にも災害が多発した1年でありました。

南信州の皆様は深くかわるるりニア中央新幹線も20

27年以降開業が2034年以降に変更になることが発表され、今後の進捗を心配される向きも多からうと存じます。ただ、暗いニュースだけではなく、パリオリンピックやパラリンピックでの日本選手やメジャーリーグでの大谷選手の活躍など明るい話題もたくさんありました。今年も、良いことがたくさんあることを祈るばかりです。

さて、当公社では、設立以来半世紀余にわたり森林整備を行い、県土の保全、森林資源の充実に努めてまいり

害や地球温暖化を防止するなど、私たちの暮らしに欠くことのできない多面的な機能を有しており、私たちは様々な恩恵を受けています。

先人たちのたゆまぬ努力により育まれた豊かな森林は、「伐って、使って、また植える」という時代を迎えています。

私ども南信州地域振興局は、長野県総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン3・0」の南信州地域計画の一つに「地域資源のフル活用を目指した林業・林産業への転換」として、2026年には、年間の素材(木材)生産量6万立方メートルを目標に掲げ、今まで積極的に進めてきました間伐施業から木材

生産を目的とした主伐(皆伐)施業への転換を促進するとともに、伐採跡地への再造林を確実に行うことを目指して、各種事業を展開しているところですが。

2025年も引き続き、高性能林業機械の導入や架線集材による木材生産への支援、再造林や獣害対策等の初期保育に係る経費への助成、林地残材等の有効活用等に取り組みまいりますので、皆様方より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、飯伊森林組合の益々の御発展と組合員の皆様並びに従業員の皆様の御多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

の実施を通じ、安全・安心な国土保全の実現、地域の林業の推進に貢献できるよう、職員一丸となり努力して参ります。

引き続きのご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、水源林造成事業では、植栽事業から更新伐・更新伐後の植栽事業まで幅広く事業を実施しています。

新規契約の対象地としては、保安林指定地もしくは指定予定地において、無立木地・散生地・粗悪林相地等、人工植栽の方法により森林の造成を行う必要があるが、自助努力では植栽を行うことが困難な山林(五ヘクタール以上の山林)を対象としており、植栽予定地を積極的に確保することとしています。

植栽事業においては、針広

混交林整備事業、育成複層林事業にてヒノキ・カラマツ等を植栽しています。

育成事業においては、下刈・除間伐等の保育事業や作業道開設及び修理事業、シカ害・クマ被害から植栽木を守る生物害防除事業を効果的・効果的に実施しています。

次年度の事業実施に向け事業計画の立案・現地調査を既に実施していただいておりますこと、この場をお借りして感謝申し上げます。昨年同様、連絡調整を密にし、事業が円滑に進みますようご協力をよろしく願います。

結びになりますが、飯伊森林組合様の益々のご発展と組合員の皆様のご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

ました。その中でも南信州地域は、県下分収林契約の3割を超える整備面積を有しており、その9割以上について飯伊森林組合様に整備をお願いしているところであり、公社経営は、木材価格の低迷が続く中、依然として厳しい状況にあります。令和3年度に策定しました第2次経営改革プランに基づき、経営の改善を図りつつ契約地の森林の整備と維持管理を着実に実施してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

林業経営に適した森林において「主伐・再造林」を集中して実施するなど、多様な林齢の森林を配置し、木材生産が将来にわたって継続で

きるよう適切な森林づくりを進めていくために様々な施策が講じられています。また、森林経営管理制度を始めとする森林整備やその促進のために活用されている「森林環境税」は、今後は、形として見えるようにしていかねばならず、森林組合の存在はいよいよ大きくなってまいりますし、その担い手として大きく期待されるところであります。

年頭にあたり、飯伊森林組合の弥栄をお祈りし、組合員の皆様並びに従業員の皆様のご健康、ご多幸を、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

**製材工場 ほうりん** 2016年SGEC(緑の循環認証会議) CoC取得

南信州の木を  
ご利用下さい

南信州の木を活かし、木と共に生きる社会づくりを目指します。  
南信州木づかいネットワークにご参加ください。

運営 株式会社 飯伊  
製材工場ほうりん 〒395-1101 下伊那郡喬木村 400-161  
TEL 0265-49-8418 FAX 0265-49-8419

**チェーンソー・刈払機・薪割り機・管理機・発電機**  
【販売・修理 専門店】

製材機・木材加工機・木材乾燥機・木屑焚きバイオマスボイラーの販売・修理

**ミズホ鋼機株式会社**  
飯田市松尾新井7002-1 Tel.(0265)48-5320 Fax.(0265)48-5321

## 投票所及び開票所と選挙区ごとに選挙する総代の数

◇選挙期日:令和7年1月24日(金)  
 ◇投票開始の時刻:午前7時 ◇投票終了の時刻:午後5時

選挙区	投開票場所	選挙する総代数 【変更前】	【変更後】
第1区 松川町	松川町役場 内投票所	10人	10人
第2区 高森町	高森町役場 研修会議室 内投票所	4人	4人
第3区 阿智村 (清内路、浪合を除く)	阿智村役場 内投票所	13人	16人
第4区 阿智村 清内路	阿智村役場 清内路振興室 内投票所	5人	4人
第5区 阿智村 浪合	阿智村役場 浪合振興室 内投票所	6人	4人
第6区 平谷村	平谷村役場 内投票所	8人	4人
第7区 売木村	文化交流センター ぶなの木 内投票所	6人	6人
第8区 阿南町 旦 開	阿南町役場 新野出張所 内投票所	6人	8人
第9区 阿南町 大下條、富草、和合	飯伊森林組合 南部支所 内投票所	10人	14人
第10区 下條村	下條村役場 内投票所	7人	10人
第11区 泰阜村	泰阜村山村開発センター 内投票所	8人	8人
第12区 飯田市 上村	飯田市上村 自治振興センター 内投票所	4人	4人
第13区 喬木村	喬木村老人福祉センター 内投票所	10人	12人
第14区 大鹿村	大鹿村役場 研修会議室 内投票所	17人	8人
第15区 天龍村	天龍村老人福祉センター 内投票所	15人	8人
第16区 豊丘村	豊丘村交流学習センター 内投票所	16人	24人
第17区 飯田市 南信濃	飯田市南信濃 自治振興センター 内投票所	12人	12人
第18区 飯田市 上村、南信濃を除く	飯伊森林組合 本所 内投票所	43人	44人
計		200人	200人

### 総代選挙が行われます

このたび、令和七年一月三十一日をもって任期満了となる総代の選挙が行われます。  
 今回は、現状の組合員数にあわせて選挙区毎の総代数を変更して総代定数二〇〇人の選挙となります。組合の運営に組合員の意思を反映させる大切な任務を担う総代のみなさんを選ぶ選挙です。



### 令和7年

### 飯伊木材共販開催日程

本年も出荷協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

月	日	曜日	市回数	備考
1	17	金	579	初市
2	20	木	580	
3	13	木	581	
4	17	木	582	
5	15	木	583	
6	12	木	584	
7	10	木	585	
8	22	金	586	
9	18	木	587	
10	16	木	588	
11	13	木	589	
12	19	金	590	納市

### 総代選挙スケジュール

令和6年12月26日(木)	総代選挙立候補届出期間の通知・公告 届出期間 (R7.1.6~1.10)
令和7年1月10日(金)	総代候補者及び立候補者による届出 締切
令和7年1月14日(火)	総代候補者の公告 総代選挙を行う旨の通知 【選挙日:1/24(金)】
令和7年1月14日(火)	(無投票の場合) 当選者就任公告
令和7年1月24日(金)	(投票の場合) 選挙日
令和7年1月27日(月)	(投票の場合) 当選者就任公告
令和7年1月31日(金)	総代任期満了
令和7年2月1日(土)	新総代就任